



鳥井 信吾

株式会社日建設計 執行役員

エンジニアリング部門構造設計グループ副代表

日本の命運を握る 超高層建築の現状と未来

2015年12月国土交通省から発表された超高層建物の検討用地震動案は地域によっては従来の2倍の大きさがあります。某TV放送の特番でも、建物崩壊などの映像が繰り返し流れたりもしています。一方、日本のように有効利用できる土地が少ない国では高層ビルはとても重要な社会資本です。その狭間で今何ができるか何をすべきか…多くの超高層ビルを直接てがけ、また辛い大地震被害も経験してきた一人の構造設計者が心を込めて語ります。

2016 4/28 (木)

18:00 - 19:30

名古屋大学減災館 1階減災ホール

予約不要
入場無料

主催：名古屋大学 減災連携研究センター

★お問い合わせ：TEL: (052) 789-3468

